

合同法要のお知らせ

盂蘭盆会 合同法要

うらぼんえごうどうほうよう

拝啓

本年は新型コロナウイルス対策の為、ご僧侶のみで厳修いたします。

※法要への参列はご遠慮いただいております

日 時…七月 十日 (土)

お布施…浄財一故人 五千元

若葉青葉の候 皆様にはお変わりなくお過ごしのことと存じます。昨年来新型コロナウイルス感染症予防対策にはご理解、ご協力頂きありがとうございます。今年のお盆法要は通常通り皆様にご参列頂けるよう検討を進めてまいりましたが緊急事態宣言の延長をうけ僧侶のみで施行することに致しました。故人様のご供養は別途お申込みを承ります。皆様の「会場でご供養したい」と云うお気持ちに少しでも答えられるよう今回は法要の様子を同時刻にオンライン配信することに致します。お時間の許す限りご一緒にご供養下さい。今後も「心のやすらぎ」を提供する寺院として、早期に普段通りのお参り、ご法要が承れるよう日々努力してまいります。皆様におかれましては、お身体を大切にお過ごしください。

敬具

令和三年 六月

町屋光明寺

日本の夏の風物詩であるお盆

お釈迦様のお弟子目連尊者の亡き母が死後、餓鬼道という苦しみの世界に生まれ変わってしまい、お釈迦様の教えにより、祭壇にお供えをし、多くの僧侶で読経し、懇ろに法会を行った所、救われたという『盂蘭盆経』の物語に端を発するといわれます。

この『盂蘭盆経』の物語を聞き、思う事は、亡き先人の「苦勞を偲び、感謝の思いで、手を合わせたいという事でございます。

目連尊者の母親は、食べ物に不十分であった時、人の畑の食べ物盗み、子に与えた因果から餓鬼道に堕ちたと『盂蘭盆経』には語られています。人の畑から食べ物盗む事は、昔も今も許される事ではありません。しかし、何をしても子の為にと母の必死さが、目連尊者の命を繋ぎ、結果母親自身を救ったという一面もあるのではないのでしょうか。

私達の先人も目連尊者の母親同様、今より、断然社会インフラも食べ物も不十分な中を必死で生き、命を繋いできた。故に私達がここにいる。お盆という年に一度の機会を借り、その事に感謝と労いの心を向け、お浄土よりこれからも守りくださいと、お念仏申し、手を合わせたいと思うわけでございます。

※1 餓鬼道：仏教において、衆生がその業の結果として輪廻転生する6種の世界(六道)のひとつ。飢えにいつも悩まされ、心満ちる事がない餓鬼道は三悪道のひとつといわれる。



令和三年 盂蘭盆会合同法要のお申込み方法

- 一) 別紙「ご供養紙」に**供養数**（5千円/故人様）と**合計お振込み金額**をご記入ください

(記入例)

お申込み内容をご記入ください ▶	ご供養数 3 故人 × 5千円/故人様	合計お振込み金額 15,000 円
------------------	----------------------------	--------------------------

- 二) 「ご供養紙」下段に供養を希望される故人様の**法名(戒名)**、**俗名**をご記入ください。
東京御廟・東京御廟本館に納骨されていない故人様も承ります。

法名(戒名)を持ってない、法名が不明な方は**俗名(氏名)**をご記入ください。
〇〇家先祖代々としても承れます。

- 三) 同封の返信封筒へお申込み用紙を入れて投函してください。

- 四) 一)でご記入いただいたお布施額を**お振込み**ください。



【振込先】※ 大変恐縮ですが、お振込み手数料はお客様ご負担にてお願いいたします。

《払込先金融機関》 三井住友銀行 船橋支店 (店番 325)
《預金種別》 普通預金 《口座番号》 7062595
《ご依頼人名称》 **ご契約者様氏名**

※ご契約者様の口座以外からお振込みされる場合は、
ご契約者のお名前に修正してお手続きください。

現金で郵送される場合は、必ず現金書留をご利用ください。お釣りのないようお願いします。

お申込み、お振込みともに**6月末日**までをお願いします。

祥月命日講のご案内は別途ご案内ハガキが郵送されます。お電話にてお申込みを承ります。

お問合せ・申込変更のご連絡

町屋光明寺 03-6806-5394 [受付時間 10:00 ~ 17:00]

行事担当係までご連絡ください

東京御廟ホームページからもお申込みいただけます。

<http://www.tokyogobyō.jp/>

